

1 次の(1)と(2)の——をつけた漢字の読みをひらがなで書きましよう。

(1) 明日は、親しい友人といっしょに公園で遊ぶ。

(2) しゅうかくしたさつまいを平等に分ける。

【言語についての知識・理解・技能】①②

2 次の(1)と(2)の——をつけたカタカナの部分にあたる漢字を書きましよう。

(1) 六年生のすばらしい歌声にカンシンする。

(2) 先生にソウダンする。

【言語についての知識・理解・技能】③④

3 次の文の主語にあたる部分と述語にあたる部分を、次のアからカまでの中からそれぞれ一つ選び、記号で答えましょう。

ア	友人の	イ	かいた	ウ	絵が	エ	コンクールで	オ	金賞に	カ	選ばれた。
---	-----	---	-----	---	----	---	--------	---	-----	---	-------

【言語についての知識・理解・技能】⑤

4 次の(1)と(2)について、——をつけた言葉がくわしく説明している部分を、あとのアからエまでの中からそれぞれ一つ選び、記号で答えましょう。

(1) 昨年、動物園でコアラの赤ちゃんが生まれた。

ア	昨年	イ	動物園で	ウ	赤ちゃんが	エ	生まれた
---	----	---	------	---	-------	---	------

(2) わたしは、計算問題を速く正かくにといた。

ア	わたしは	イ	計算問題を	ウ	正かくに	エ	といた
---	------	---	-------	---	------	---	-----

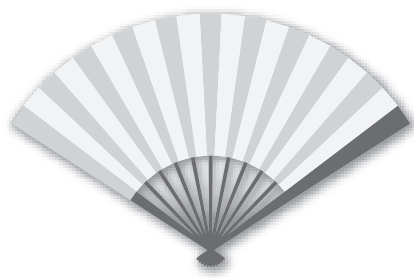
【言語についての知識・理解・技能】⑥
⑦

5

たくやさんたちは、日本の文化について調べ、学級の中でしようかいし合うことにしました。たくやさんは、せんすを選び、次の【資料】を読みました。【資料】をよく読んで、あとの(1)から(3)までの各問題に答えましょう。

【資料】 だん落のはじめにある①から⑦までの数字は、そのだん落の番号を示しています。

- ① わたしたちの生活の中には、古くから受けつがれてきた日本の伝統的な文化が多くあります。暑いときに、あおいで涼むために使うせんすもその一つです。
- ② せんすは、平安時代の初期に京都で生まれました。最初の頃は、貴族など一部の身分の高い人たちのためのものでしたが、江戸時代になり、一般の人たちがせんすを使うようになりました。このように、日本では、長い間使われているせんすですが、せんすにはどのような役わりがあるのでしょうか。
- ③ せんすには、あおいで暑さをしのぐものとしての役わりがあります。うちわとともに、せん風機が普及するまでは、せんすは庶民にとって夏の必じゆ品でした。また、装しよく品としての役わりもあります。平安時代は貴族の正装の必じゆ品として用いられていました。さらに、茶道や能、舞などでも欠かせない重要な道具としての役わりもあります。
- ④ 現在、涼むために使う道具はいろいろあります。しかし、昔ながらのせんすには、次のようなよさがあります。
- ⑤ 第一に、使用しないときには折りたたみ、場所を取らずに持ち運ぶことができるので大変便利だということです。
- ⑥ 第二に、せんすを持つことで、より豊かな気持ちで過ごすことができる場合があります。せんすは末広りの形をしていることから、縁起のよいものとされ、せんすを持つことで気持ちが高まる人もいます。
- ⑦ このように、せんすには二つのよいところがあります。あおいで涼むために使うだけではなく、せんすを持つことでより豊かに過ごせることに着目して、今後も大切に使うていきたいと思えます。



せんす

(1) 【資料】では、せんすのよさを二つにまとめています。【資料】でまとめられているせんすのよさとしてふさわしいものを、

次のアからオまでのの中から二つ選び、記号で答えましょう。

ア せんすの始まりは、平安時代の初期といわれている。

イ せんすは、折りたたんで持ち運べるので大変便利である。

ウ せんすは歴史が古く、あおいで涼むときに使われてきた。

エ せんすを持つことで、より豊かに過ごせる場合がある。

オ せんすを今後も大切に使うていきたいと思う。

【読む能力】 ⑧

(2) たくやさんは、「せんすにはどのような役わりがあるのか。」についてまとめています。たくやさんは【資料】のどのだん落を中心読めばよいですか。最もふさわしいだん落を、【資料】の①から⑦までのの中から一つ選び、その番号を書きましょう。

【読む能力】 ⑨

(3) たくやさんは、せんすについて調べたあと、うちわについて調べようと思い、必要な情報じょうほうが書かれていそうな本を選び、次の【目次の一部】を使って十八ページから読むことにしました。たくやさんは、どのようなことを知りたいと考え、十八ページから読むことにしたと考えられますか。最もふさわしいものを、次のアからエまでのの中から一つ選び、記号で答えましょう。

- ア うちわにはどのような歴史があるのか
イ うちわはどのような形をしているのか
ウ うちわはどのような手順で作るのか
エ うちわにはどのような魅力があるのか

【読む能力】 ⑩

【目次の一部】

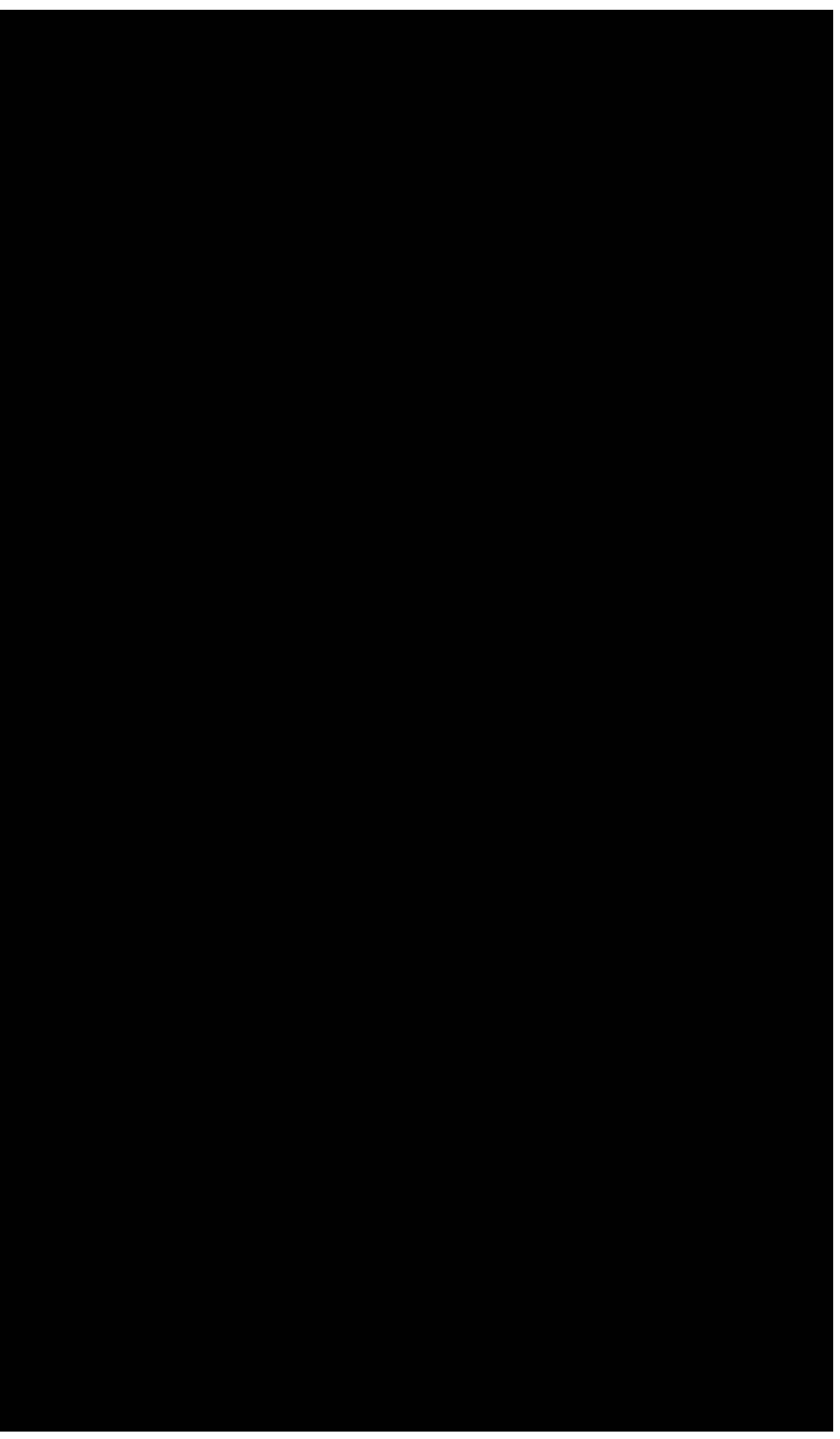
第3章 うちわ

うちわの魅力 <small>みりよく</small> ……………	12
・職人 <small>しよくにん</small> が語るうちわの魅力	
いろいろなうちわ ……………	14
・うちわの形や種類	
うちわの始まり ……………	18
・うちわの起源 <small>きげん</small>	
・うちわの役わり	
作ってみよう! ……………	20
・うちわのしくみ	
・うちわの作り方	

6 けんじさんは、次の【物語】を読んで、心に残ったことをあとの【フートの一部】にまとめています。【物語】と【フートの

一部】を読んで、あとの(1)から(4)までの各問題に答えましょう。

【物語】



(杉みき子「入り日のコーラス」による)

【ノートの一部】

- 「灰色の合唱団」と「**A**」と「**B**」は、同じ内ようを表していると思う。^②
- 「つぎの停留所で少年はバスをとびおりた」^③と書いてあるが、少年は、どうしてバスをとびおりたのか。

【物語】に「(C)」と書いてあるから、少年は、つぎの停留所でバスをとびおりて、合唱団の人たちがどのような人たちなのかたしかめようとしたのだと思う。

- 少年は、どうして「そっと立ち去ろうとし」^④たのか。

D

(1) 「ふしぎな光景に出あうことになった。」とありますが、少年がふしぎな光景に出あうことになった場所として最もふさわしいものを、次のアからエまでのの中から一つ選び、記号で答えましょう。

ア 海にちかい親戚の家

イ 眼下の入り江を一望のうちに見わたせる地点

ウ 砂浜

エ 砂のくずれる細い道

【読む能力】⑪

(2) 【ノートの一部】の **A** と **B** にあてはまるものとして最もふさわしいものを、次のアからオまでのの中からそれぞれ

一つ選び、記号で答えましょう。

ア 濃淡の灰色の服を着た一団の人びと

イ 海鳥たちの声

ウ 大岩

エ テトラポッドの群れ

オ 夕日の光

【読む能力】⑫

(3) 【ノートの一部】の（C）にあてはまるものとして最もふさわしいものを、次のアからエまでのの中から一つ選び、記号で答えましょう。

- ア 朝のすずしいうちに出かけて行って、一日を泳ぎくらし、夕日のしずむころ、ふたたびバスで帰ってくるのである。
- イ その夏最後の海行きの日、少年は、きょうこそ途中下車して、あの合唱団の正体をつきとめようと決心した。
- ウ いま来たばかりの坂道をいっさんにかくだつて、道路からなぎさへ、足もとを砂のくずれる細い道をすべりおる。
- エ いまのいままで生きてうごいていたものが、きゆうにあらわれた人影におどろいて、とつぜん静止したように見えた。

【読む能力】^⑬

(4) 【ノートの一部】の **D** にあてはまるものとして最もふさわしいものを、次のアからエまでのの中から一つ選び、記号で答えましょう。

- ア 合唱団が歌っていた歌は知らない歌だったので、聞いていても仕方ないと思ったから。
- イ 飛びかわす海鳥たちの声がさびしかったので、悲しい気持ちになってしまったから。
- ウ 合唱団が気持ちよく歌っていたのに、おどろかせてしまって申しわけないと思ったから。
- エ いつもより家に帰るのがおそくなってしまったので、急いで家に帰ろうと思ったから。

【読む能力】^⑭

7 ゆみさんの学級では、身近な食べ物について質問に思ったことを調べ、友だちに報告ほうこくすることにしました。ゆみさんは、「と

うもろこし」について調べ、次の【下書き】を書きました。【下書き】を読んで、あとの(1)から(3)までの各問題に答えましょう。

【下書き】

とうもろこしからできる食品

わたしは、ときどき朝ごはんにコーンフレークを食べます。コーンフレークの箱を見ると、とうもろこしの写真があり、原材料名にとうもろこしと書いてありました。そこで、とうもろこしからのような食品ができるのか、事典や図かんなどを読んで調べることにしました。

まず、コーンフレークです。これは、スイートコーンという種類のとうもろこしで作られます。じゅくしたスイートコーンのつぶをこなし、熱を加えながらうすく小さくします。

次に、ポップコーンです。ポップコーンは、ポップ種という種類のとうもろこしのつぶを火にかけて作ります。つぶの中にあるでんぷんに水分があり、それに熱を加えると、つぶがふくらみ、音をたててはじけます。電子レンジを使えば家でも作ることができます。

また、コーンスターチというこなもとうもろこしから作られます。コーンスターチは、デント種という種類のとうもろこしで作られます。コーンスターチは、ビスケットやアイスクリーム、ケーキなどのおかしや、かまぼこやソーセージなどに使われています。

このように、とうもろこしからできている食品がいろいろあることを初めて知りました。また、こなにすると長くほぞんすることができます。とうもろこしがとれないときでも、食べられてよいのかなと思いました。

〈使った本〉 東山 広美 「とうもろこしのひみつ」 ○○書店、二〇一二年

千葉 勇太 「食べ物のへんしん」 □□図書、二〇一七年

- (1) ゆみさんは、【下書き】の の部分をどのように書いていますか。その説明として最もふさわしいものを、次のアからエまでの中から一つ選び、記号で答えましょう。
- ア どのような方法で調べたかをくわしく書いています。
- イ 自分の考えとその理由とを分けて書いている。
- ウ それぞれの食品の作り方の順序しゆんじよが分かるように書いている。
- エ 調べた内容ないようのまとめりに分けて書いている。

【書く能力】 ⑮

- (2) ゆみさんは、【下書き】の組み立てをどのようにくふうして書いていますか。その説明として最もふさわしいものを、次のアからエまでの中から一つ選び、記号で答えましょう。
- ア 【下書き】の の部分のあとに、これからさらに調べてみたいことを書いている。
- イ 【下書き】の の部分の前に、調べようと思ったきっかけや調べ方について書いている。
- ウ 【下書き】の の部分の前に、調べて分かったことをいくつか取り上げて書いている。
- エ 【下書き】の の部分のあとに、これから説明する内容について大まかに書いている。

【書く能力】 ⑯

- (3) ゆみさんは、【下書き】を読み返し、「こなにすると長くほぞんすることができません。」という文を、次の【書き直した文】のように書き直しました。ゆみさんが書き直した理由として最もふさわしいものを、あとのアからエまでの中から一つ選び、記号で答えましょう。

【書き直した文】

「どうもろこしのひみつ」という本には、「こなにすると長くほぞんすることができる」と書いてあります。

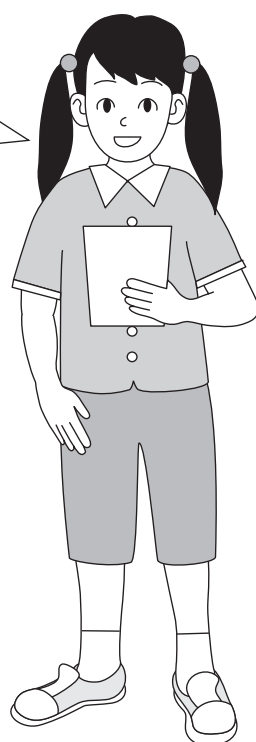
- ア 本から言葉を引用することで、自分の考えと区別しようと思ったから。
イ 会話文を入れることで、自分の考えをくわしく伝えようと思ったから。
ウ 自分の考えを明確めいかくに書くことで、強調して説明しようと思ったから。
エ 文章の最後に自分の考えを書くことで、はっきり伝えようと思ったから。

ゆうかさんは、登下校するときに気を付けてほしいことを下級生に説明するため、友だちに聞いてもらいながら練習をしています。次の【説明メモ】とあとの【説明の練習の様子】をもとに、あとの(1)から(3)までの各問題に答えましょう。

【説明メモ】

- 1 自分の通学路について
- 2 気を付けてほしい場所
(○○町△丁目の交差点)
- 3 交差点で気を付けてほしいこと
(必ず止まり、右左の安全を確かにんし、
車などが来ていたら待つて、もう一度確かにん)
- 4 まとめ
(「止まる」「見る」「待つ」を心がける)

【説明の練習の様子】



これから、登下校するときに気を付けてほしいことについて説明します。

わたしは、○○町から学校に通っています。家から学校まで歩いて十五分かかります。

わたしが、通学路で一番気を付けてほしい場所は、○○町△丁目の交差点です。この交差点は、とても危険けんです。今から一か月ほど前、ようち園に通う子がもう少しで車にぶつかりそうになるところを見て、とてもびっくりしました。その子は、つい飛び出してしまったようです。本当にあぶないと思いました。

通学路には、この交差点のほかにも、いろいろな場所に交差点があります。そこでは、まず、止まり、車などが来ていなかを見て、右左の安全をよく確かにんします。車などが来ているときは待つてください。車が通りすぎたら、もう一度、右左を見て、車などが来ていないことを確かにんしてから、わたるようにしましょう。

交差点をわたるときには、「止まる」「見る」「待つ」の三つのことを、必ず心がけるようにしてください。

これで、説明を終わります。

(1) ゆうかさんが説明するとき、どのようなことに注意して話すか。ふさわしいものを、次のアからエまでの中から二つ選び、それぞれ記号で答えましょう。

- ア 「〇〇町△丁目の交差点」が気を付けてほしい場所なので、特に速く話す。
- イ 説明していることが伝わっているかを確かめるため、下級生を見ながら話す。
- ウ 「止まる」「見る」「待つ」を強調したいので、一つ一つの言葉をはっきり話す。
- エ 「これで、説明を終わります。」が説明の最後なので、一番大きな声で話す。

【話す・聞く能力】 ⑱

(2) ゆうかさんは、登下校するとき気を付けてほしいことを下級生に伝えるために、どのようなくふうをしていますか。【説明の練習の様子】を読み、ゆうかさんのくふうについて説明したものと最もふさわしいものを、次のアからエまでの中から一つ選び、記号で答えましょう。

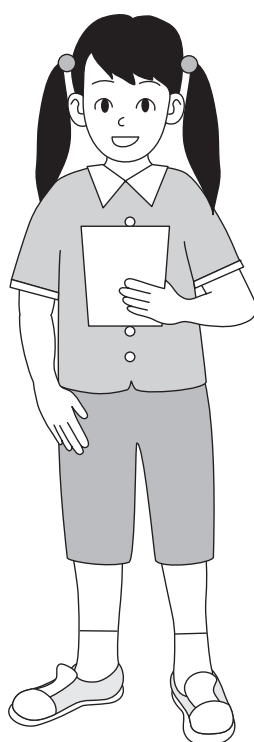
- ア 自分が経験したことを話し、登下校で気を付けてほしいことを分かりやすく伝えようとしている。
- イ 説明の最初に、一番伝えなかった交差点のあたり方を説明し、自分の考えを明確に伝えようとしている。
- ウ 説明の最後に、もう一度、〇〇町△丁目の交差点が気を付けてほしい場所であることを伝えようとしている。
- エ 通学路で一番気を付けてほしい場所を説明するために、地いきの様子をくわしく伝えようとしている。

【話す・聞く能力】 ⑲

(3) ゆうかさんは、練習のときに、直したほうがよいことについて友だちから意見をもらい、【説明の練習の様子】の――部を次の【直したあとの説明】のようにしました。ゆうかさんが友だちからもらった意見として最もふさわしいものを、あとのアからエまでの中から一つ選び、記号で答えましょう。

【直したあとの説明】

この交差点は、道路がせまく、見通しが悪いのでとてもき険です。



- ア 話す順序しゆんじよを変えて話したほうがよいと思う。
- イ ていねいな言葉を使って話したほうがよいと思う。
- ウ はつきりとした声で話したほうがよいと思う。
- エ なぜき険なのかをくわしく話したほうがよいと思う。

